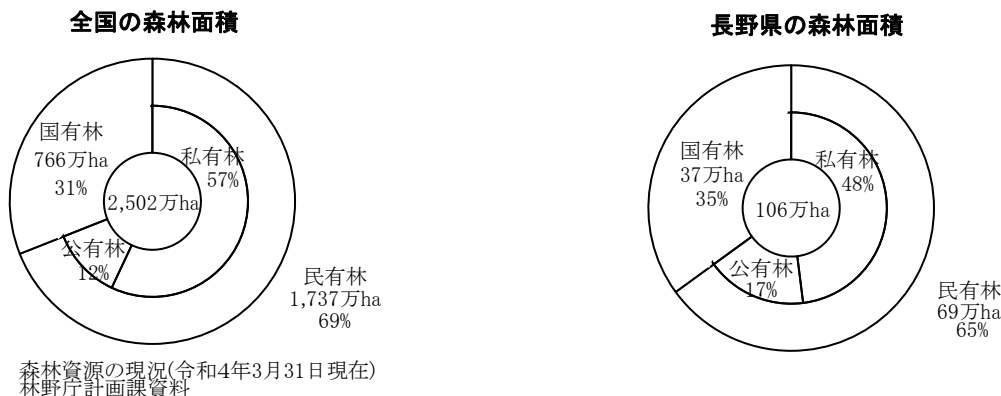


2 森林資源と計画 (1) 森林資源の状況

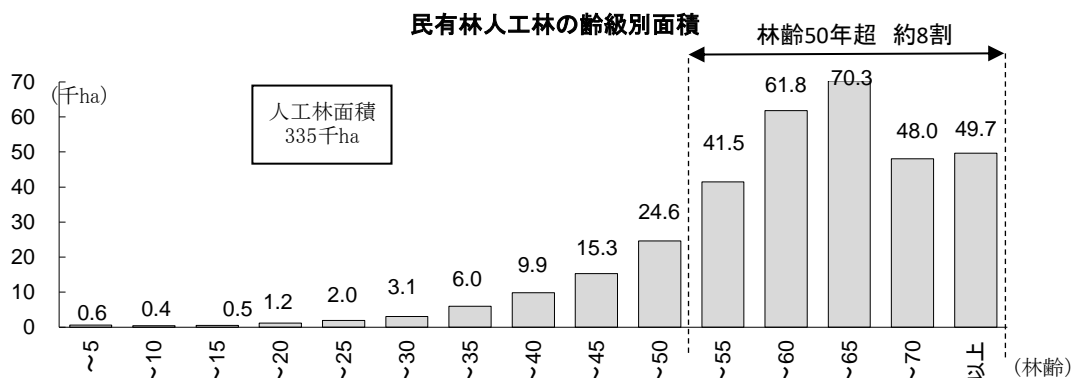
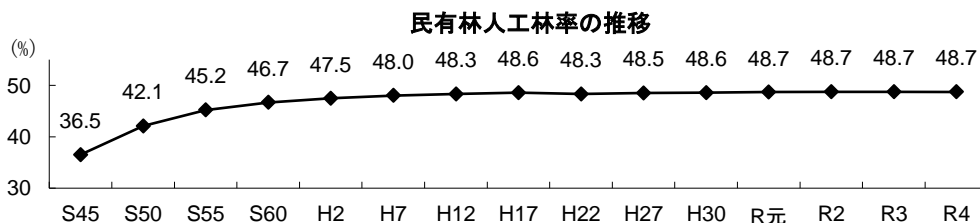
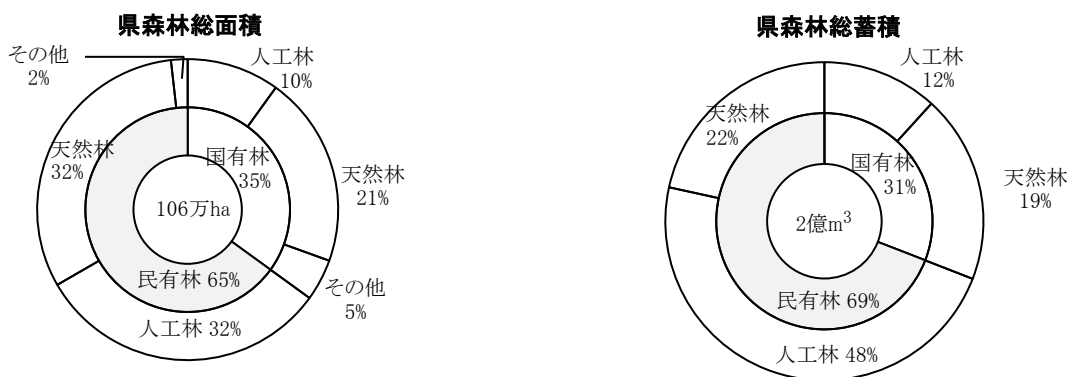
ア 保有形態別森林面積・蓄積

- 長野県の森林は、県土の8割(78%)を占めている。
- 森林面積は約106万haであり、北海道、岩手県について全国3番目の面積を有し、この内訳は、国有林が35%、民有林が65%となっている。
- 森林の総蓄積は約2億m³に達しており、このうち69%に当たる1億4006万m³が民有林、31%に当たる6,258万m³が国有林の蓄積となっている。



イ 人工林・天然林別森林面積・蓄積

- 県の森林面積に占める人工林の割合(人工林率)は42%となっている。このうち、民有林では49%(33万ha)となっており、国有林の29%と比べ人工林率が高い状況にある。
- 民有林の人工林率は、昭和30年代から40年代にかけての拡大造林に伴って急激に増加したもので、それ以降は微増傾向で推移し、最近はほとんど変化がない。
- 民有林の人工林の面積を年齢別に見ると、約5割が間伐の必要な林齢になっている。また、林齢50年生を超えるものが人工林全体の約4分の3を占め、利用可能な状況にある。



ウ 保有山林面積規模別林業経営体数・林家数

- 県内の林業経営体は1,008経営体で、その約51%が経営規模10ha以下の零細な経営体である。
- 林家数は年々減少傾向にある。また、保有山林規模が1～5ha未満の林家が8割を占めており、零細な所有者が多い状況である。

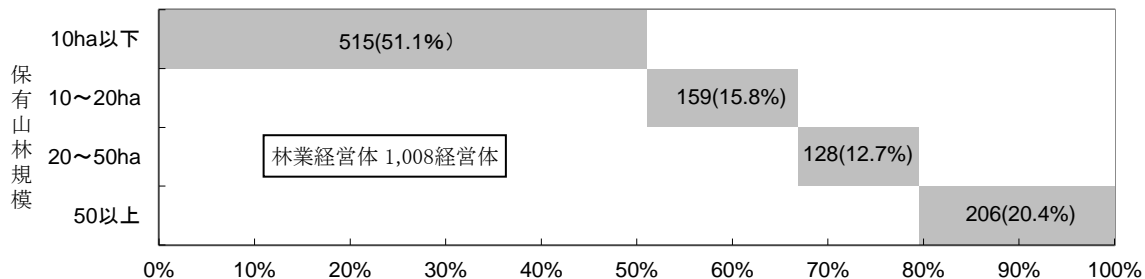
保有山林規模別林業経営体数

【単位：経営体数(経営体), 構成比(%)】

項目	保有山林規模別								
	総数	3ha未満	3～5ha	5～10ha	10～20ha	20～30ha	30～50ha	50～100ha	100ha以上
経営体数	1,008	82	210	223	159	67	61	60	146
構成比	100.0	8.1	20.8	22.1	15.8	6.6	6.1	6.0	14.5

- 注) 1 資料：「2020年農林業センサス 保有山林面積規模別林業経営体数」
- 2 経営体とは、①権原に基づいて育林又は伐採を行うことができる山林の面積が3ヘクタール以上の規模の林業、②委託を受けて行う育林若しくは素材生産又は立木を購入して行う素材生産の事業、のいずれかに該当する事業を行う者をいう。
- 3 3ha未満には保有山林なしを含む。

保有山林規模別林業経営体数



保有山林規模別林家数の推移

【単位：林家数(戸), 割合(%)】

区分	1960年		1970年		1980年		1990年		2000年		2010年	
	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合
合計	36,776	100	41,210	100	39,982	100	36,431	100	35,089	100	32,239	100
1～5ha未満	30,536	83	32,943	80	31,415	79	28,497	78	27,940	80	25,492	79
5～10	4,115	11	5,148	13	5,184	13	4,732	13	4,267	12	3,866	12
10～20	1,537	4	2,200	5	2,342	6	2,130	6	1,952	6	1,871	6
20～30	334	1	522	1	565	1	557	2	488	1	547	2
30～50	155	0	256	1	313	1	305	1	290	1	299	1
50～100	71	0	118	0	111	0	138	0	127	0	119	0
100～500	26	0	22	0	50	0	63	0	24	0	43	0
500ha以上	2		1		2		9		1		2	0

注) 資料：「2010年世界農林業センサス(確定値) 保有山林規模別林家数」※2015年調査からは項目除外

エ 不在村者所有森林面積

- 不在村者の所有する森林面積は増加しており、2000年の調査においては、県外在住の不在村者所有面積の割合が増加している。

【単位：面積(ha), 割合・増加率(%)】

区分	私有林面積	不在村者所有森林面積				私有林に占める割合	増加率	
		計	県内		県外			
			割合	割合	割合			割合
1970年(S45)	478,952	58,018	不明			12	-	
1980年(S55)	479,687	61,064	34,633	57	26,431	43	105	
1990年(H2)	473,388	74,589	43,003	58	31,586	42	122	
2000年(H12)	466,992	87,211	46,264	53	40,947	47	117	

- 注) 1 私有林面積には、草生地は含まれない。
- 2 資料：「2000年世界農林業センサス」※2010調査からは項目除外

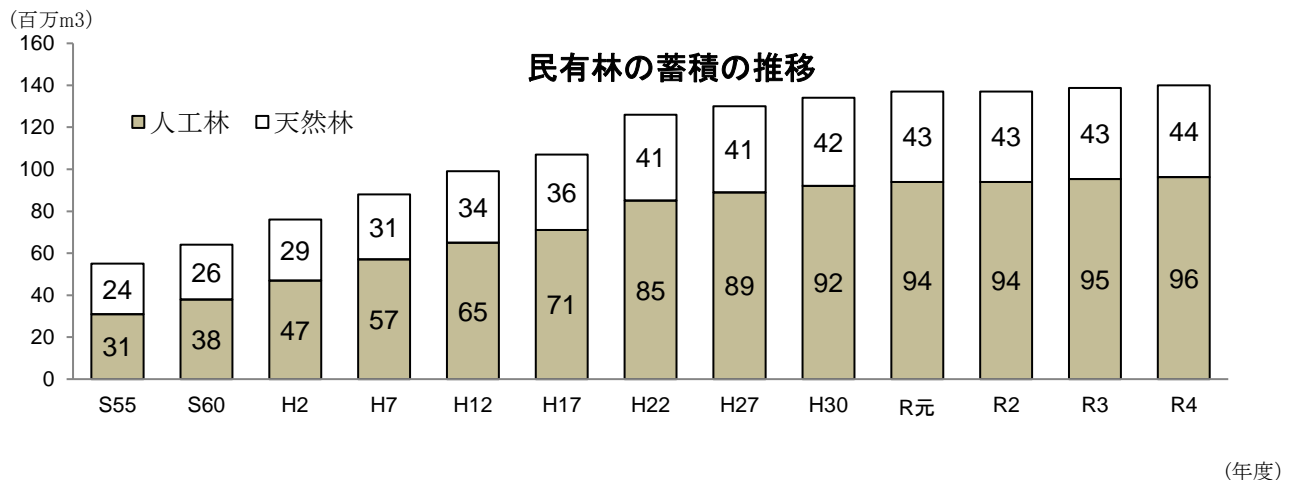
オ 地域別森林面積及び蓄積

○ 森林資源は人工林を中心に成熟過程にあり、民有林の蓄積は昭和55年から85百万m³（254%）増加している。

【単位：面積(ha),蓄積(千m³),構成比(%)】

森林計画区	地区別	地域 総面積	森 林 面 積				森 林 率	蓄 積			構 成 比		
			国有林	民 有 林				計	国有林	民有林	計	民有林 面積	国有林 民有林 面積
				公有林	私有林	小計							
県	総数	1,356,160	(5,679) 369,796	177,768	509,339	687,107	1,056,902	78	(1,061) 62,577	140,059	202,637	100	100
千曲川上流	佐久	157,117	(304) 33,057	27,265	49,129	76,394	109,451	70	(86) 5,556	18,477	24,032	11	10
	上田	90,537	(169) 25,143	13,246	27,081	40,327	65,470	72	(49) 4,257	9,253	13,510	6	6
	計	247,654	(473) 58,200	40,511	76,210	116,721	174,921	71	(135) 9,813	27,729	37,543	17	17
伊那谷	諏訪	71,575	(147) 9,005	13,346	28,349	41,695	50,700	71	(32) 1,370	8,433	9,802	6	5
	上伊那	134,840	(1,924) 35,747	18,027	53,253	71,280	107,027	79	(359) 6,327	15,354	21,681	10	10
	南信州	192,891	(2,515) 30,210	38,621	97,791	136,411	166,621	86	(408) 5,501	25,995	31,496	20	16
	計	399,306	(4,585) 74,961	69,993	179,393	249,387	324,348	81	(798) 13,197	49,782	62,980	36	31
木曾谷	木曾	154,617	(111) 89,134	9,197	45,716	54,913	144,047	93	(32) 20,042	10,604	30,646	8	14
	計	154,617	(111) 89,134	9,197	45,716	54,913	144,047	93	(32) 20,042	10,604	30,646	8	14
中部山岳	松本	186,873	(139) 55,798	29,512	56,049	85,561	141,359	76	(25) 8,609	15,414	24,024	12	13
	北アルプス	110,965	(123) 43,161	7,586	42,511	50,097	93,258	84	(16) 3,445	7,449	10,894	7	9
	計	297,838	(262) 98,959	37,098	98,560	135,658	234,617	79	(42) 12,054	22,863	34,917	20	22
千曲川下流	長野	155,800	(137) 19,724	14,563	66,640	81,203	100,927	65	(39) 3,066	18,750	21,817	12	10
	北信	100,945	(112) 28,817	6,405	42,820	49,225	78,042	77	(15) 4,404	10,331	14,734	7	7
	計	256,745	(249) 48,541	20,968	109,460	130,428	178,969	70	(54) 7,470	29,081	36,551	19	17

- 注) 1 地域総面積は、ながの県政要覧（令和4年度版）による
 2 国有林は、林野庁所管（官行造林含む）とその他省庁所管（面積のみ）の合計
 3 国有林の（ ）数は、官行造林で内数
 4 その他は、「長野県民有林の現況（令和4年9月）」による



カ 民有林の樹種別面積及び蓄積

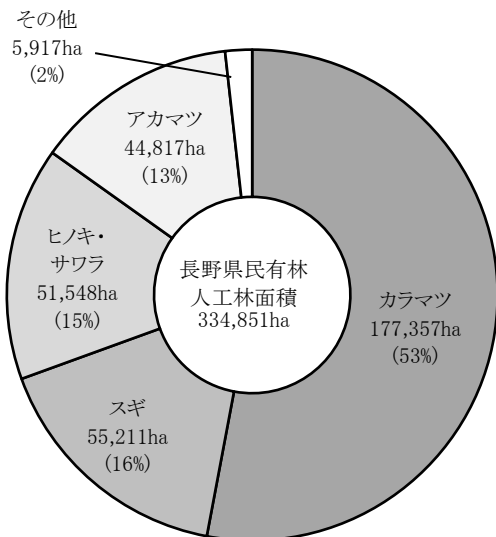
- 民有林の樹種別面積をみると、その他広葉樹の面積が最も多く、針葉樹ではカラマツが全体の約1/4を占めている。
- 民有林の人工林樹種別面積の比率は、カラマツ53%、スギ16%、ヒノキ・サワラ15%の順となっている。
- 針広割合は、昭和30年代は4：6だったが、その後天然林等の拡大造林が進み、針葉樹の面積が増加し、6：4となった。最近はほとんど変化はない。

【単位：面積(ha), 蓄積(m³), 比率(%)】

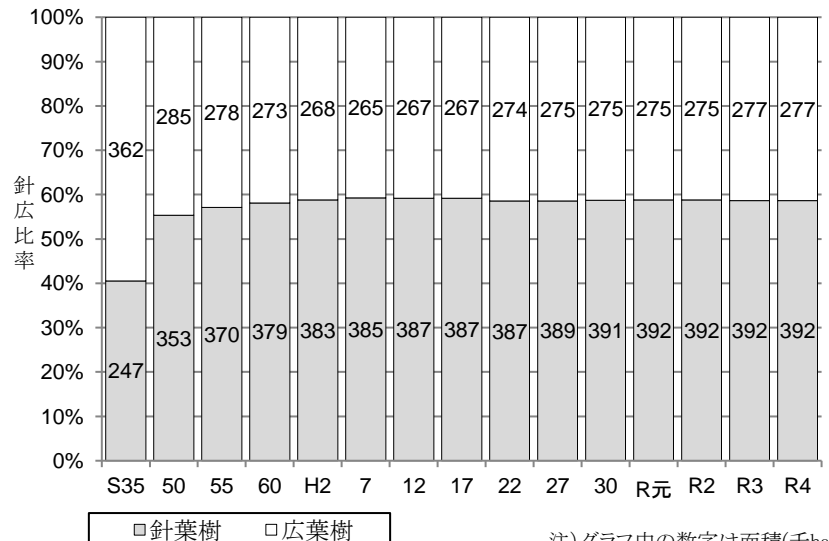
項目	県計	千曲川上流	伊那谷	木曾谷	中部山岳	千曲川下流	
スギ	面積	55,333 (100)	2,412 (4)	13,017 (24)	1,861 (3)	9,274 (17)	28,768 (52)
	蓄積	24,011,198 (100)	1,059,612 (4)	4,961,697 (21)	655,733 (3)	3,474,632 (14)	13,859,524 (58)
ヒノキ サワラ	面積	51,942 (100)	3,040 (6)	33,044 (64)	10,598 (20)	4,399 (8)	861 (2)
	蓄積	11,812,809 (100)	829,205 (7)	7,682,664 (65)	2,437,904 (21)	669,059 (6)	193,977 (2)
アカマツ	面積	90,914 (100)	14,518 (16)	41,776 (46)	6,032 (7)	21,888 (24)	6,700 (7)
	蓄積	20,995,550 (100)	3,388,432 (16)	9,948,507 (47)	1,442,743 (7)	4,660,745 (22)	1,555,123 (7)
カラマツ	面積	178,333 (100)	55,071 (31)	61,161 (34)	11,699 (7)	30,166 (17)	20,236 (11)
	蓄積	50,470,106 (100)	17,818,858 (35)	16,263,324 (32)	3,285,513 (7)	7,298,961 (14)	5,803,450 (11)
その他針	面積	15,268 (100)	1,724 (11)	7,848 (51)	512 (3)	1,987 (13)	3,197 (21)
	蓄積	3,067,703 (100)	584,236 (19)	1,466,383 (48)	103,193 (3)	348,041 (11)	565,850 (18)
針葉樹計	面積	391,791 (100)	76,765 (20)	156,846 (40)	30,702 (8)	67,715 (17)	59,763 (15)
	蓄積	110,357,366 (100)	23,680,343 (21)	40,322,575 (37)	7,925,086 (7)	16,451,438 (15)	21,977,924 (20)
クヌギ	面積	2,490 (100)	401 (16)	98 (4)	1 (0)	1,015 (41)	976 (39)
	蓄積	221,287 (100)	44,886 (20)	8,328 (4)	50 (0)	83,890 (38)	84,133 (38)
ブナ	面積	6,139 (100)	8 (0)	252 (4)	0	2,124 (35)	3,754 (61)
	蓄積	736,320 (100)	2,290 (0)	38,420 (5)	0	246,872 (34)	448,738 (61)
ナラ	面積	18,252 (100)	3,865 (21)	5,610 (31)	1,965 (11)	3,253 (18)	3,558 (19)
	蓄積	2,004,434 (100)	410,570 (20)	643,343 (32)	223,922 (11)	330,247 (16)	396,352 (20)
その他広	面積	249,636 (100)	33,434 (13)	78,770 (32)	21,795 (9)	57,099 (23)	58,539 (23)
	蓄積	26,646,305 (100)	3,532,354 (13)	8,767,187 (33)	2,454,869 (9)	5,725,865 (21)	6,166,030 (23)
広葉樹計	面積	276,517 (100)	37,709 (14)	84,730 (31)	23,760 (9)	63,492 (23)	66,827 (24)
	蓄積	29,608,346 (100)	3,990,100 (13)	9,457,278 (32)	2,678,841 (9)	6,386,874 (22)	7,095,253 (24)
合計	面積	668,308 (100)	114,473 (17)	241,576 (36)	54,463 (8)	131,206 (20)	126,590 (19)
	蓄積	139,965,712 (100)	27,670,443 (20)	49,779,853 (36)	10,603,927 (8)	22,838,312 (16)	29,073,177 (21)

- 注) 1 括弧書きは該当する数値の森林計画区ごとの割合
 2 小数点以下四捨五入のため計が一致しない場合がある
 3 この表は、人工林及び天然林を含む。

民有林人工林の樹種別面積



民有林の針広面積割合の推移



注) グラフ中の数字は面積(千ha)

(2) 森林計画等の状況

ア 地域森林計画

【単位：面積(ha)】

森林計画区	包 括 区 域	編成年度	計画期間	編成面積
千曲川上流	上田市、小諸市、佐久市、東御市、南佐久郡、北佐久郡、小県郡	H30	H31.4.1～R11.3.31	116,721
伊那谷	岡谷市、飯田市、諏訪市、伊那市、駒ヶ根市、茅野市、諏訪郡、上伊那郡、下伊那郡	R4	R5.4.1～R15.3.31	249,387
木曽谷	木曽郡	R3	R4.4.1～R14.3.31	54,913
中部山岳	松本市、塩尻市、大町市、安曇野市、東筑摩郡、北安曇郡	R2	R3.4.1～R13.3.31	135,658
千曲川下流	長野市、須坂市、中野市、飯山市、千曲市、埴科郡、上高井郡、下高井郡、上水内郡、下水内郡	R元	R2.4.1～R12.3.31	130,428

注)令和5年4月1日時点で有効な計画を集計

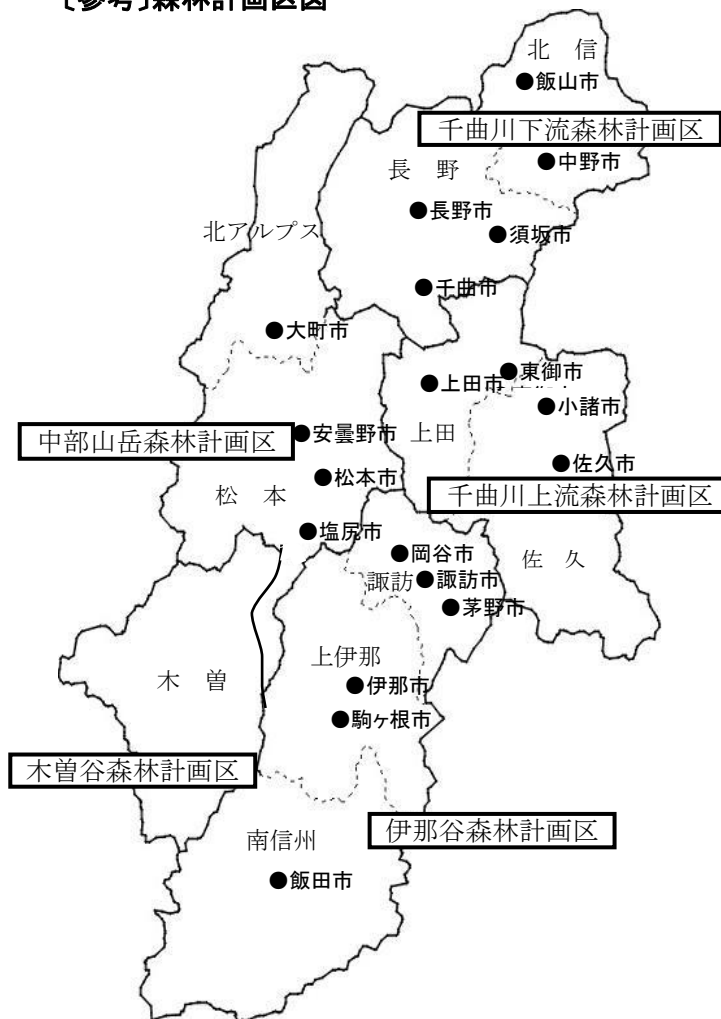
イ 森林経営計画

【単位：認定数(件),面積(ha)】

項 目	計		属地	属人
	件数	面積	面積	面積
佐 久	49	17,447	5,118	12,329
上 田	63	8,787	7,223	1,564
諏 訪	30	4,593	3,088	1,505
上伊那	55	10,313	7,830	2,483
南信州	69	18,170	15,455	2,715
木 曽	26	6,978	2,328	4,650
松 本	76	6,535	6,233	302
北アルプス	17	1,781	1,781	
長 野	52	13,670	12,714	956
北 信	36	4,666	4,666	
県認定	8	37,800		37,800
計	481	130,739	66,436	64,303

注)令和5年3月31日時点で有効な計画を集計

〔参考〕森林計画区図



凡 例	
—	森林計画区
-----	地域振興局界
●	市

ウ 地域森林計画における計画量及び実績

【単位：伐採(千m³),造林・保安林面積(ha),林道延長(km),保安施設(箇所)】

計画区	区 分	伐 採	造 林	林 道		保安林 指定解除	保安施設	
				開 設	拡 張			
千曲川上流	現行計画量	1,605	2,085	17	42	33,949	18	
	実績	前期計画量	1,156	1,350	17	41	32,578	110
		実行量	839	485	6	3	31,259	160
		比 率	73	36	35	7	96	145
伊 那 谷	現行計画量	2,404	2,370	51	157	7,634	40	
	実績	前期計画量	2,271	1,800	54	125	107,691	280
		実行量	1,197	448	9	34	101,456	351
		比 率	53	25	17	27	94	125
木 曾 谷	現行計画量	492	450	45	22	920	14	
	実績	前期計画量	454	317	143	22	382	49
		実行量	340	47	128	3	1,188	85
		比 率	75	15	90	14	311	173
中部山岳	現行計画量	1,355	1,471	243	89	56,758	23	
	実績	前期計画量	1,024	1,250	74	96	54,597	45
		実行量	513	204	4	3	52,775	47
		比 率	50	16	5	3	97	104
千曲川下流	現行計画量	1,504	1,346	14	26	33,569	34	
	実績	前期計画量	1,245	950	13	27	34,545	76
		実行量	596	135	2	2	31,056	197
		比 率	48	14	15	7	90	259
県 計	現行計画量	7,360	7,722	300	336	132,830	129	
	実績	前期計画量	6,150	5,667	894	311	229,793	560
		実行量	3,485	1,319	923	45	217,734	840
		比 率	57	23	103	14	95	150

注)1 現行計画量は、令和3年4月1日時点で有効な地域森林計画の前期5ヶ年の数値である。
(保安林指定解除は累計面積)

2 実績は、前地域森林計画の前期計画5ヶ年に対応する実行量である。

(3) 長野県ふるさとの森林づくり条例に基づく地域指定の状況

ア 森林整備保全重点地域の指定状況

地 域 名	申 出 者	面 積	申出年月日	指定年月日	区 域
根羽村	根羽村長	8,176ha	H17.6.30	H17.10.17	村内の地域 森林計画
木祖村	木祖村長	5,164ha	H17.8.22	H17.10.17	
長野市 鬼無里地区	長野市長	8,920ha	H18.2.21	H18.6.22	地区内同上
南相木村	南相木村長	3,633ha	H19.1.24	H19.3.29	村内同上
塩尻市 檜川地区	塩尻市長	4,287ha	H21.2.23	H21.8.3	地区内同上

(4) 森林経営管理制度の取組状況

イ 里山整備利用地域の認定状況

年 度	地域数	面積(ha)
平成17	1	51
平成18	1	65
平成19	2	215
平成21	1	124
平成30	37	8,817
令和元	36	6,303
令和2	20	4,128
令和3	4	1,061
計	102	20,764

項 目	経営管理権集積計画		経営管理実施権配分計画	
	件数	面積	件数	面積
佐久	2	0.14		
上田				
諏訪	188	20.62		
上伊那				
南信州	31	45.20		
木曾	412	713.98	5	92.79
松本	1	2.89		
北アルプス	44	16.02		
長野				
北信				
計	678	798.85	5	92.79